

平成30年度 事後評価対象社会資本総合整備計画等一覧表

番号	整備計画名	区分	事業主体		計画期間		基幹事業	目的/工種	計画全体事業費 (百万円)	計画の成果目標	定量的指標				担当課
			県	市町	始	終					当初現況値	最終目標値	最終実績値	達成率	
1	快適にヒト・モノが行き交う“ふじのくに”のみちづくり	通常	静岡県	-	H24	H28	道路	(目的) ・道路のネットワーク構築 ・渋滞対策 (工種) ・道路拡幅 ・バイパス整備	27,817	中心都市等への30分行動圏人口カバー率 (30分行動圏人口カバー率)=(高規格幹線ICおよび地域中心都市へ30分以内に到達できる地域に居住する人口)/(県人口)	93.2%	93.9%	93.8%	85.7%	道路企画課 道路整備課 道路保全課
2	暮らしの安全・安心を創出する“ふじのくに”のみちづくり	防災安全	静岡県	東伊豆町、熱海市、伊東市、沼津市、三島市、御殿場市、裾野市、函南町、清水町、長泉町、小山町、富士宮市、富士市、島田市、焼津市、藤枝市、川根本町、牧之原市、磐田市、掛川市、袋井市、菊川市、御前崎市、湖西市、下田市	H24	H28	道路	(目的) ・交通事故対策 ・通学路の安全確保 (工種) ・歩道整備 ・歩行空間整備	45,830	(歩道整備率)=(歩道整備済延長)/(通学路延長(H24交安法指定))×100	71.0%	74.3%	72.5%	45.5%	道路企画課 道路整備課 道路保全課
3	愛知静岡交流圏域活性化計画	通常	静岡県	-	H24	H28	広域	(目的) ・愛知静岡交流圏域の観光客の増加 (工種) ・道路拡幅 ・河道拡幅 ・棧橋改良	7,121	愛知静岡交流圏域における入込観光客の増減率 (124,081千人→127,371千人)	100%	102.7%	109.1%	100.0%	道路企画課 道路整備課 道路保全課 河川海岸整備課 港湾整備課
										愛知静岡交流圏域における旅行客の満足度	23.7%	30.0%	30.2%	100.0%	
4	“ふじのくに”「命」を守る公園整備	通常	静岡県	-	H24	H28	公園	(目的) ・県営都市公園の利便性や安全性の向上 (工種) ・広場整備 ・新体育館の建設 ・遊具更新 ・築山整備	10,627	草薙総合運動公園における避難人口1人当たりの避難地面積(m2/人)	1.37m2/人	1.69m2/人	1.69m2/人	100.0%	公園緑地課
										草薙総合運動公園における避難人口1人当たりの避難地面積(m2/人)整備すべき屋内緊急物資集積所整備率(%)	22.5%	69.9%	69.9%	100.0%	
										長寿命化対策済み遊具数/県内都市公園全体の遊具数(19施設)	78.9%	100%	100.0%	100.0%	
										吉田公園における来園者全員が最寄の津波避難施設へ移動できる割合(%)	0%	100%	100.0%	100.0%	
5	伊豆地域道の駅機能強化整備計画	通常	静岡県	函南町	H27	H29	道路	(目的) ・伊豆道の駅ネットワーク・情報発信力の強化 (工種) ・道路情報版・標識設置 ・現道拡幅	245	伊豆地域の観光入込客数の増減率 (40,013千人→41,493千人=3.7%増加)	100%	103.7%	118.4%	100.0%	道路企画課 道路整備課 道路保全課
										伊豆地域の道の駅利用者数 (3,670千人→4,584千人=24.9%増加)	100.0%	124.9%	134.2%	100.0%	

番号	整備計画名	区分	事業主体		計画期間		基幹事業	目的/工種	計画全体事業費 (百万円)	計画の成果目標	定量的指標				担当課
			県	市町	始	終					当初現況値	最終目標値	最終実績値	達成率	
6	静岡県の陸・海・空のネットワークの形成、美しい港湾環境の保全と創造(重点計画)	通常	静岡県	-	H25	H29	港湾	(目的) ・港湾緑地の整備による賑わいの創出 ・海上物流の効率化 (工種) ・防波堤 ・物揚場 ・緑地、人工海浜	3,914	地域経済を支える産業の活性化を促進するために、海上物流の効率化を図ることにより、港湾における取扱貨物量を増加させる。	1,497万トン	1,611万トン	1,615万トン	103.5%	港湾整備課
										港湾の整備に伴う浚渫土砂等について、最終処分の実施が困難となる状況を回避するために海面処分場の受入可能年数の延命化を図る。	4年	8年	5年	25.0%	
7	静岡県の陸・海・空のネットワークの形成、美しい港湾環境の保全と創造	通常	静岡県	-	H25	H29	港湾	(目的) ・港湾緑地の整備による賑わいの創出 ・臨港道路の整備	3,171	施設の利便性を向上させるため、改良・補修の整備率を21.1%(H25)から26.3%(H29)に増加させる。	21.1%	26.3%	26.3%	100.0%	港湾整備課
							海岸	(工種) ・緑地 ・堤防(改良) ・臨港道路		良好な港湾環境の形成を図るため、臨港地区に占める緑地面積率を、5.4%(H25)から6.1%(H29)に増加させる。	5.4%	6.1%	6.0%	85.7%	
										良好な海岸環境の形成を図るため、親水性のある海岸の整備率を96.9%(H26)から97.7%(H29)に増加させる。	96.9%	97.7%	96.9%	0.0%	
8	安全・安心な港づくりの推進(防災・安全)	防災安全	静岡県	-	H25	H29	港湾	(目的) ・老朽化施設の利便性・安全性の向上 (工種) ・岸壁(改良) ・物揚場(改良) ・長寿命化計画策定	5,068	陸上輸送のボトルネック箇所を3箇所(H25)から1箇所(H29)に削減する。	3箇所	1箇所	2箇所	50.0%	港湾整備課
										震災時に活用できる緑地の整備率を29.0%(H25)から59.9%(H29)に増加させる。	29.0%	59.9%	54.3%	81.9%	
										施設の利便性・安全性を向上させるため、改良・補修の整備率を36.3%(H25)から58.8%(H29)に、主要施設の長寿命化計画策定率を92.7%(H25)から100%(H29)に増加させる。	36.3%	58.8%	46.1%	43.6%	
											92.7%	100.0%	97.5%	65.8%	

番号	整備計画名	区分	事業主体		計画期間		基幹事業	目的/工種	計画全体事業費 (百万円)	計画の成果目標	定量的指標				担当課
			県	市町	始	終					当初現況値	最終目標値	最終実績値	達成率	
9	静岡県の港湾における安全・安心な海岸づくりの推進(防災・安全)	防災安全	静岡県	-	H26	H29	海岸	(目的) ・津波、高潮による浸水対策 (工種) ・陸閘 ・堤防(改良)	10,119	津波(高潮)による背後地の浸水面積の低減(各地区の海岸で発生する津波・高潮に対し、防護効果のある堤防等の延長の割合)	0	16.6%	1.6%	9.7%	港湾整備課
										耐震化(液状化対策等)された防護施設の延長	0	6.9km	0.8km	11.9%	
										海岸保全施設の老朽化が著しく、浸水の恐れがある面積の低減 ①個別施設ごとの長寿命化計画(個別施設計画)の策定数	0	12施設	3施設	25.0%	
10	静岡県森林整備農山漁村地域整備交付金計画	通常	静岡県	-	H27	H29	治山事業 漁場保全の森づくり事業	(目的) ・山地災害の未然防止 ・林道等の路網整備対策 (工種) ・溪間 ・森林整備 ・林道開設	3,315	山地災害の安全対策を講じた地区数	853地区	929地区	929地区	100%	森林保全課
				(森林組合ほか)			97		年間森林整備面積	9,500ha	10,000ha	10,606ha	106%	森林整備課	
				静岡市			849		林道等から200m以内の森林面積(累計)	19.2万ha	20.0万ha	21.4万ha	107%		